



SGSプライバシーポリシー

BE DATA SAFE



目次

- 3 CEOのご挨拶
- 4 プライバシーポリシー
- 5 SGSプライバシーポリシー

CEOのご挨拶

通常の業務において、SGSは顧客、サプライヤー、従業員、ウェブサイトユーザー、採用応募者、請負業者、株主、パートナー、及び他のサードパーティ企業から個人データを収集しています。

SGSは個人データは慎重に扱われなければならないことを認識しています。当社は、事業を展開する国の関連データ保護及びプライバシー法令を遵守し、最も高い倫理的行動基準に沿った事業運営に献身的に取り組んでいます。

個人データの保護は当社の事業の全ての部分に対して重要であると考えています。それは当社のクライアントに対する約束、当社の価値、当社の原則、当社の行動及び成功の核をなすものであり、信頼を維持するために欠かせないものです。

当社サービスの厳格な規則の運用とデジタル化を行うことは、当社のクライアントや業界に対して、現代の生活の最重要領域の1つである個人データの保護において、当社の高潔性を喚起する機会となります。

本ポリシーに関するご質問やご意見がございましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください：privacy@sgs.com。



Frankie Ng
Chief Executive Officer

適用範囲

このSGSプライバシーポリシーは、SGSグループの全ての関連会社や法人に適用されます。本ポリシーは、SGSの顧客、サプライヤー、従業員、請負業者及び他のサードパーティ企業の個人データを収集し、取扱い、処理する際に各SGSの従業員、役員及び取締役が期待される行動を規定しています。

このポリシーは3つの基本となる取り組みから構成されています。

1. 個人データを公平かつ合法的に収集し、処理する
2. 個人の権利と選択を尊重する
3. 個人データを責任を持って管理する

個人データは個人に関する情報を意味し、とりわけ以下の内容を含む場合があります: 連絡先情報(名前、自宅及び勤務先住所、電話番号、メールアドレス)、個人情報(誕生日、国籍、写真、クッキー、IPアドレス及びパスワードなどの電子身分証明データ)、職業及び勤務先情報(教育や研修)、金融情報(納税証明や銀行口座番号)。

本ポリシーは、現地の法律で強制力のある厳格性の高い規則がない場合に適用するSGSの統一した基準を規定しています。

社内運用規則、ガイドライン及び研修では、SGSのプライバシーポリシーを遵守して行動するために必要とされる全てのサポート文書が提供されています。

3つの基本的なコミットメント

SGSのプライバシーポリシーの原則

データを公平かつ合法的に収集し、処理すること

収集し、利用する個人情報に関してオープンであること

当社では個人データの利用に関して各自に通知します。

SGSが個人データを収集する際は、収集する個人データの性質及びその扱いに関し、明確、誠実に、かつ透明性の高い形で通知します。

該当する個人に適切な情報を伝えておらず、意図した利用への同意がなされていない場合は、SGSが当初の通知した以外の目的に個人データを利用することは認められません。一般的に、SGSは、社内管理及び監査実施時、ならびに法令、規制上の義務を遵守する際には二次的な目的での個人データ利用は許可されます。

合法的かつ特定の目的のみに対する個人データの利用

当社は、合法的な理由がある場合のみ、個人データを収集し、処理します。

SGSは、(i) 有効かつ通知を受けた上での同意の範囲、(ii) 契約締結や実施、支払や入金処理、契約締結及び契約の施行、及び法令や規制上の義務順守などSGSの正当なビジネスの利害において必要とされる場合のみ、個人データを収集し、処理します。

当社は、後に同意者が同意内容を撤回することを認めます。

個人データの収集及び利用に個人が与えた同意は自由に、かつ意図したデータ利用に関するSGSの明確な情報に対応して行われるべきものです。そうした同意は、不当な問題となることなく、いつでも個人が撤回することができます。同意の日付、内容及び有効性は常に文書化しておく必要があります。

当社は、データ管理者からの指示に従います。

クライアントや他のサードパーティ企業(データ管理者)のために個人データの処理の際は、SGSは本ポリシーに加え、データ管理者のガイドラインや指示を順守します。

データ品質の確保

当社は、適切に関連があり、過剰とはならない、最新の個人データを収集し、維持しています。

SGSは、データの用途に対する当初の目的に必要な最小限となる個人データを収集し、蓄積し、常に所有する個人データはその意図する目的に関連し、適切な状態を確保します。

SGSは全てのデータを最新な状態で蓄積し、必要な際に確実に修正します。

当社は、実際に個人データが必要な限り、それを保持します。

SGSは個人データはその意図する目的に必要なとされる期間のみ、保持します。特定の保管ポリシーは、そうしたデータを削除、破棄、あるいは特定不可にすることが必要となるまでの期間を規定します。

個人の権利と選択を尊重すること

個人の権利を尊重する

当社は、個人データに関連する個人の依頼や苦情に対応します。

SGSは以下に対する個人の権利を認めています：

- (i) SGSが個人についての収集した個人データおよびそのデータ保持の理由へのアクセス依頼
- (ii) SGSが保持する個人データのコピーの取得
- (iii) 不正確、あるいは不完全な個人データの修正、または削除の依頼
- (iv) SGSのマーケティングのお知らせや商業上の出版物の購読解除やオプトアウトを行う権利を含め、個人データの収集に対して行った同意の随時撤回

SGSは、個人からの依頼後、妥当な期間内、あるいは該当する現地の法律で必要とされる特定の期間以内に、権利を行使する個人からの依頼に対応します。

SGSは、こうした規則やデータプライバシー法違反に関する個人からの苦情を取り扱い、調査し、適宜、そうした苦情に対応します。

個人の選択を尊重する

当社は、個人データの利用を拒否、あるいはダイレクトマーケティングのお知らせを受信することをオプトアウトする顧客の権利を尊重します。

マーケティング上の目的で個人データを利用する際は、SGSはマーケティング上の目的でデータを利用することについて明確かつ明瞭な表現で個人に知らせます。SGSは以下の事を行う既存及び見込み顧客の権利を尊重します：

- (i) 明示的かつ特定の事前の同意がある場合は、該当する法律で必要とされるか、SGSが正当な業務上の目的にそうしたお知らせを送信する許可をうけていることを明示することができる場合は、SGSからマーケティング上のお知らせのみを受信する。
- (ii) 特定の詳細設定、オプトアウト、あるいはマーケティング上の目的とするデータ利用に対する拒否をSGSが受領していた場合、以後マーケティングのお知らせは受信しない。

当社は必ず必要とされる場合のみ、機密個人データを利用します。

SGSは、特定のカテゴリーの個人データはとりわけ機密的であり、高いレベルの保護が必要とされることを認識しています。機密扱いとなる個人データには、個人の健康、生体認証及び遺伝子データ、宗教および政治的見解、人種または民族的出身、犯罪歴および関連する該当のプライバシー法によって特に保護されたその他の情報が含まれます。

SGSは、以下の状況のいずれかで必ず必要となる時のみ機密的な個人データを収集し、処理します：

- (i) 明示的な同意を個人が行った場合。
- (ii) その利用が、雇用法や他の法令上の義務にSGSが従い、あるいは特定の個人の健康を保護する上で(救急医療の場合など)必要がある場合。

SGSは、適切な人物のみが機密データにアクセスできるよう制限をかける適切な手続きと安全対策を行っており、その不正アクセス、利用および発信されるのを防いでいます。

個人データを責任を持って管理する

適切なセキュリティ対策を行う

当社は、個人データ保護のための適切な技術的および組織的セキュリティ対策を着実に実施しています。

SGSは、個人データの機密性、完全性および利用可能性を確保し、データの不正または違法アクセス、変更、破壊または開示のリスクを防ぐために適切なセキュリティ対策を実施しています。保護対策は、SGSが蓄積する特定の個人データに関連した個人へのリスクを考慮した影響評価に基づいています。こうした対策には、処理の種類および保護されるデータの性質に合わせたセキュリティおよび組織的な対策が含まれます。

SGSは、個人データが漏洩となるようなプライバシー違反を速やかに個人に知らせ、そうした事案について、該当する法律で必要とされる関連当局に報告します。

当社は、サプライヤーやパートナー企業においても適切かつ同等のセキュリティ対策を取るようにしています。

SGSは、該当するデータ保護およびプライバシー法制度により、サプライヤー企業、あるいは下請け業者に対して、SGSのプライバシーポリシーを完全に順守させ、個人データを保護するために適切な技術的及び組織的なセキュリティ対策の維持を図るよう、要求しています。

当社は、従業員が個人データ処理の機密性維持するようにしています。

SGSは個人データへのアクセスをそうしたデータに関連する特定の業務を行うために必要とする従業員、あるいはサプライヤー業者に制限しています。個人データにアクセスする必要としない他のSGSの従業員を含め、個人データが許可されていない者に共有されず、開示されないように、適切な啓蒙、研修及び守秘義務の取り組みを実施します。

国外への情報の移動に対する適切な保護を確保する

個人データを移動する際は、当社は移動する前に個人データ保護対策を講じるようにしています。

(i) 業務上正当化される、(ii) 個人データが引き続き、移動元となる国で要求されるレベルと同等の保護レベルで安全対策が取られるのであれば、SGSは個人データをSGSグループの内外で国境を越えて個人データを移動するものとします。

個人へのリスクの影響を最小化する

処理が個人にとって高いリスクを生じる結果となる場合は、当社はデータ保護影響評価を実施します。

SGSはリスク排除や緩和を行うべく、個人データの処理が個人のプライバシー権利に及ぼす可能性があるリスクを特定するために個人データ影響評価を実施します。

そうした事前の個人データ影響評価は、SGSの新サービス、あるいはビジネスの機会の開発や買収案件の一環として行われます。

WWW.SGS.COM

WHEN YOU NEED TO BE SURE

